

にいがたQQ連携シートの運用イメージ (R2~3年度)

平時

急変時

入院時



119



西区管内

施設 (特養・老健・併設型ショート) 入所

施設従事者 (生活相談員・支援相談員等) ・ケアマネジャー

① 面談・記入支援

② シートを新潟市に提出

※市がICTツールへ情報登録

③ 状態の変化時や、本人・家族との面談により随時更新 (原則、毎月)

④ 救急要請時は消防局へ「にいがたQQの連携シート」対象者であることを伝達

③と②は繰り返し行う

救急要請・救急隊到着

消防局 (指令管制センター・救急隊)

① 指令管制センターから救急隊へ「にいがたQQの連携シート」対象者であることを伝達

② 救急隊がICTツールで登録情報を確認。必要に応じてかかりつけ医や嘱託医、訪問看護ステーション等に傷病者の情報や意思などについて情報収集

市内全域

医療機関搬送・受入

救急搬送時間の短縮
・
受入照会回数の減少

西区管内

要検討

施設・在宅引継

意思の尊重・共有

退院後、新規認定の場合

入院時

平時

急変時

入院時/平時



医療ソーシャルワーカー

生活相談員・支援相談員等
ケアマネジャー

救急隊 (指令管制センター・救急隊)

西区管内

入院

① 同上

② 同上

※同上

③ 退院後の利用施設従事者等とシート内容の情報共有

施設入所 (転院等含む)
西区管内

同上

救急要請・救急隊到着

同上

医療機関搬送・受入

施設・在宅引継